



## 02\_ユーザースタイル

Drawingではオプションテンプレートの線種や色をカスタマイズすることが可能です。  
 この「02\_ユーザースタイル」は、あるユーザー様の図面スタイルに近づけて自動生成するようにカスタマイズしてあります。  
 オプションテンプレートを含むサンプルファイルをファイルダウンロードからダウンロードして、各場所へ設置してください。  
 また、このオプションテンプレートは、Drawingに標準搭載されていないフォントを使用しています。詳しくは、「フォントの設置」をご覧ください。

### ■ midasスタイル

Standard List Template.dwg

### ■ 02\_ユーザースタイル

02\_UserStyle-List\_V231R9.dwg

オプションテンプレート

■ 柱リスト STYLE 01*	
符号	C1
4F 全断面	
主筋	8-D16
芯鉄筋	4-D16
帯筋 X方向	3-D10@100
帯筋 Y方向	3-D10@100
備考	

■ 柱リスト STYLE 01*	
符号	C1
4F 全断面	
主筋	8-D16
芯鉄筋	4-D16
帯筋 X方向	3-D10@100
帯筋 Y方向	3-D10@100
備考	

リスト枠画像  
リスト枠設定

文字フォント・高さ

印刷時

### ■ 柱 リスト-1

■ 柱 リスト-1	
符号	C1
B1F 全断面	
主筋	8-D22
芯鉄筋	-
帯筋 X方向	2-D13@100
帯筋 Y方向	2-D13@100

### ■ 柱 リスト-1

■ 柱 リスト-1	
符号	C1
B1F 全断面	
主筋	8-D22
芯鉄筋	-
帯筋 X方向	2-D13@100
帯筋 Y方向	2-D13@100

主な変更場所		midasスタイル	02_ユーザースタイル
文字スタイル	文字フォント	MSゴシック	romans.shx bigfont.shx
文字高さ	一般部	2mm	3mm
寸法スタイル	寸法値	MSゴシック	romans.shx bigfont.shx
画層名	リスト枠	LIST-LINE	2
	文字	LIST-TEXT	F
リスト枠設定※	鉄筋表示高さ	5	6

※リスト枠の変更は、[構造図面生成マネージャー]>[部材リスト]>[レイアウト設定]  
 >[リスト枠設定]>[各部材リスト]にて行います。



## 02\_ユーザースタイル

### 1 ファイルの設置

プログラムを立ち上げてからオプションテンプレートを配置してもデータは反映されません。  
サンプルファイルをダウンロードし、Drawingを閉じた状態で、各ファイルの設置を行ってください。

#### ① サンプルファイルをダウンロード

ページ右下の「ファイルダウンロード」をクリックし、 任意の位置にダウンロード

#### ② 圧縮ファイルを展開(解凍)

圧縮(ZIP形式)ファイルを展開(解凍)

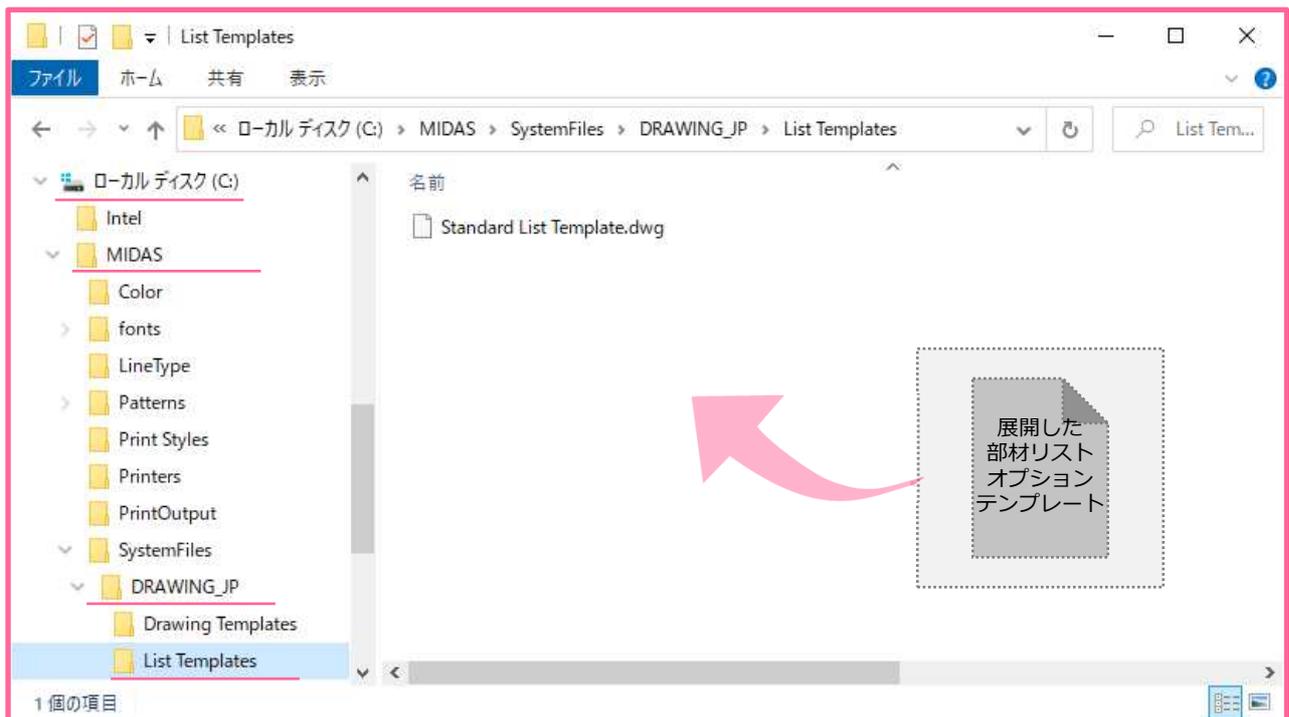
※サンプルファイルには、下記ファイルが入っています。

- ・部材リストオプションテンプレート : 02\_UserStyle-List\_V231R9.dwg
- ・印刷スタイル : 02\_UserStyle.ctb
- ・ラインタイプ : 02\_UserStyle.lin
- ・サンプル図面 : 02\_ユーザースタイル-サンプル図面[基礎梁リスト,柱リスト].pdf
- ・生成例と使用方法 : 02\_ユーザースタイル-生成例と使用方法[部材リスト用].pdf

#### ③ 伏軸図面オプションテンプレートの設置

展開したオプションテンプレートファイルを下記フォルダに設置

設置場所 : C:¥MIDAS¥SystemFiles¥DRAWING\_JP¥List Templates  
オプションテンプレート : 02\_UserStyle-List\_V231R9.dwg



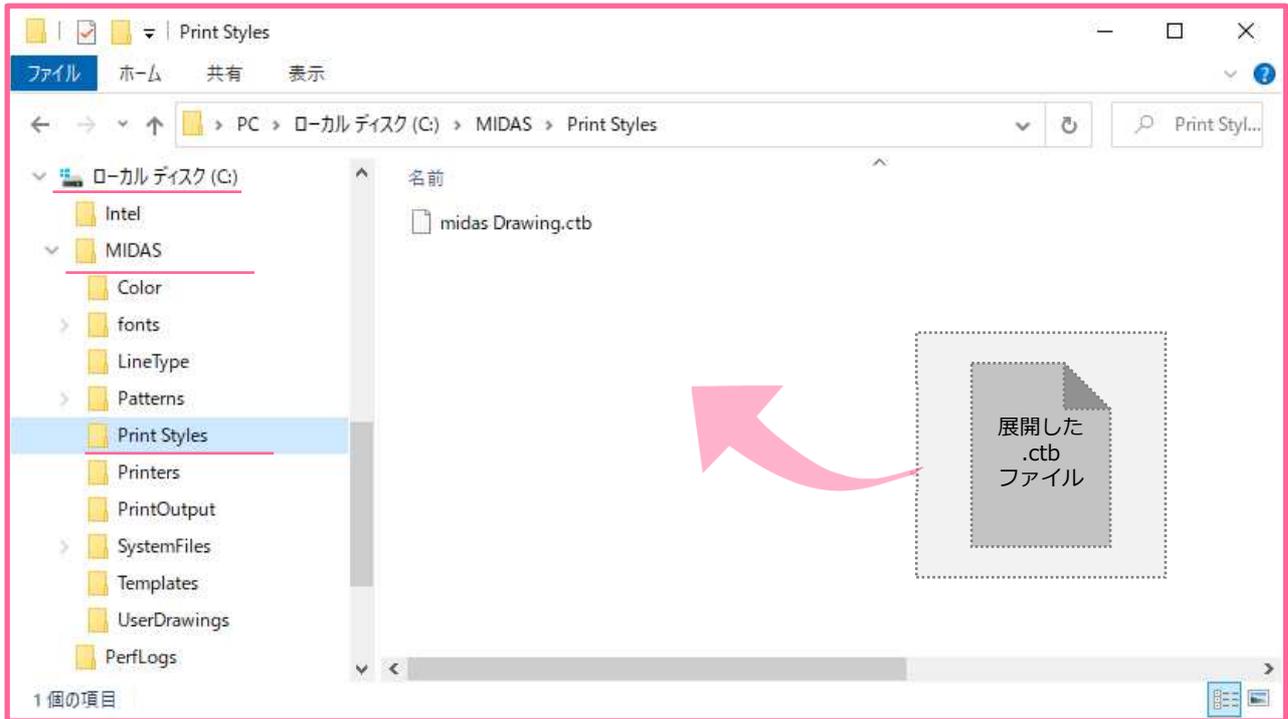


## 02\_ユーザースタイル

### ④印刷スタイルの設定

展開した印刷スタイルファイルを下記フォルダに設置

設置場所 : C:¥MIDAS¥Print Styles  
 印刷スタイル : 02\_UserStyle.ctb



### ■主な色従属印刷スタイル内容

印刷スタイル	色	線の太さ	印刷時の色
Color_1	red	0.09	black
Color_2	yellow	0.3	black
Color_3	green	0.25	black
Color_4	cyan	0.2	black
Color_5	blue	0.09	black
Color_6	magenta	0.2	black
Color_7	white	0.2	black
Color_8	8	0.09	black
Color_9	9	オブジェクト線の太さ使用	オブジェクトカラー使用
Color_20	20	オブジェクト線の太さ使用	black
Color_30	30	0.25	black

※midas Drawingでは、画層の色によって印刷時の線の太さを決定します。  
 ただし、線の太さ設定が「オブジェクト線の太さ使用」となっている色は、  
 作業空間で指定した線の太さで印刷されます。

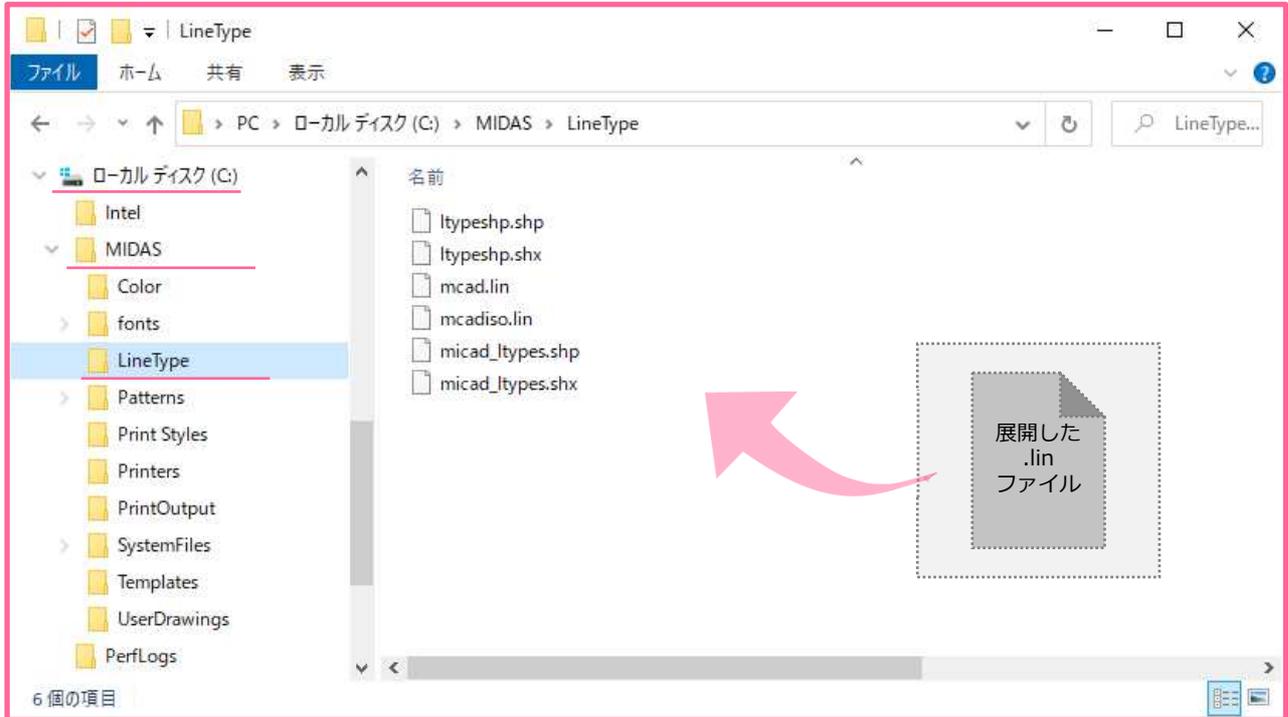


## 02\_ユーザースタイル

### ⑤ ラインタイプの設置

展開したラインタイプファイルを下記フォルダに設置

設置場所 : C:¥MIDAS¥LineType  
 ラインタイプ : 02\_UserStyle.lin



#### ■ 主なラインタイプ内容

線種	形状	説明	主な使用オブジェクト
1C	— — — — —	一点鎖線	中心線
1D	— — — — —	間隔の短い一点鎖線	開口線
4B	- - - - -	破線	RC梁陰線
H1	-----	破線-間隔1mm	梁ハッチング
H2	- - - - -	破線-間隔2mm	鉄骨梁



## 02\_ユーザースタイル

### フォントの設置

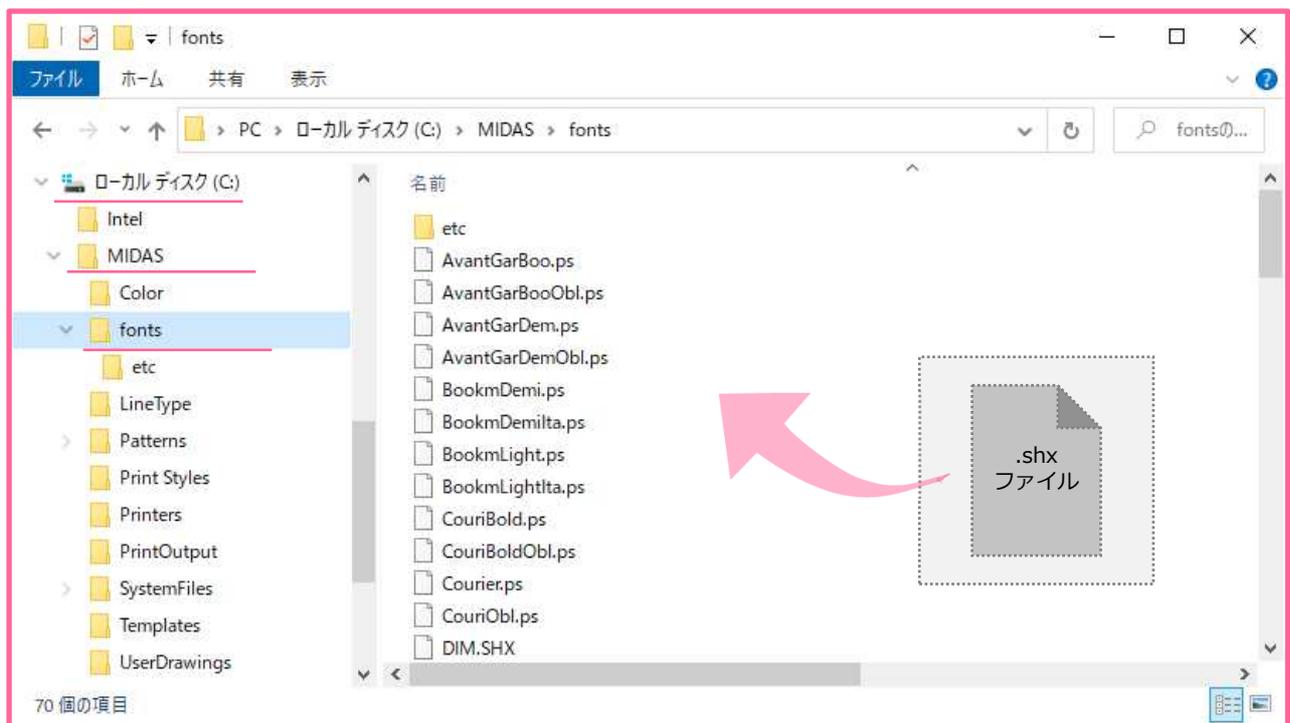
このオプションテンプレートで使用しているフォントは、Drawingに標準搭載されていません。  
使用shxファイルを下記のフォルダに設置する必要があります。

未設置の場合、代替フォントで表示されたり、文字化けが発生します。

使用している romans.shx、bigfont.shxファイルをお持ちでしたら、下記フォルダにshxファイルを  
設置してください。

お持ちでない場合は、ご自身でshxファイルをweb検索にてダウンロードして設置してください。  
フォントファイルの設置は、Drawingを閉じた状態で行ってください。

設置場所 : C:¥MIDAS¥fonts  
使用.shxファイル : romans.shx 、 bigfont.shx





## 02\_ユーザースタイル

### |現在のテンプレートに設定

設置したオプションテンプレートを使用するには、図面生成前にそのテンプレートを「現在のテンプレートに指定」する必要があります。

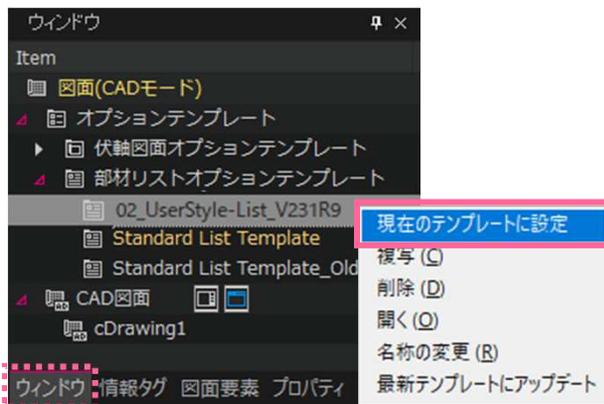
#### ①Drawingを立ち上げる

※プログラムを立ち上げてからオプションテンプレートを配置してもデータは反映されません。



#### ②現在のテンプレートに設定

※ツリーメニュー > ウィンドウ > 部材リストオプションテンプレート > 設定するテンプレート上で右クリック > 「現在のテンプレートに設定」クリック





## 02\_ユーザースタイル

### 「02\_ユーザースタイル」で図面生成

「構造図面生成マネージャー」では、オプションテンプレートでは設定できない、図面の表現方法を設定します。ここでは、02\_ユーザースタイルに近づけて生成するための設定方法を紹介します。

先に図面生成の流れを説明した後に、構造図面生成マネージャーの設定方法とレイアウト調整を紹介します。

#### ①eGenファイルを開く

構造図面生成マネージャーを使用するには、eGenファイルをDrawingに読み込む必要があります。

[メニュー]>[図面生成]>[eGenファイルを開く]をクリック

#### ②構造図面生成マネージャーを設定

「構造図面生成マネージャー」では、オプションテンプレートで設定できない、図の表現方法を設定します。大梁と地中梁では腹筋間隔や鉄筋の種類が異なったり、基礎リストでは上端主筋の出力が異なる場合があります。その場合、部材種類ごとに構造図面生成マネージャーの設定を変更して、生成することも必要です。

[メニュー]>[図面生成]>[構造図面生成マネージャー]>[部材リスト]をクリック

- ・ RC部材リスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.8
- ・ RC・S部材リスト-部材リスト名称・・・・・・・・ P.9
- ・ RC・S部材リスト-リスト枠設定・・・・・・・・ P.10,11



※構造図面生成マネージャーの設定について、詳しくは下記をご覧ください。

操作の学習 > 基本操作編 > 構造図面の自動生成 > 部材リストの生成 >

#### 6.オプション設定-構造図面生成マネージャー

#### ③図面生成

[メニュー]>[図面生成]>[部材リストを生成]をクリック

※構造図面の自動生成について、詳しくは下記をご覧ください。

操作の学習 > 基本操作編 > 構造図面の自動生成 > 部材リストの生成



## 02\_ユーザースタイル

### 構造図面生成マネージャーの設定

#### RC部材リスト

位置	チェック有無 ・数記入	備考
①	無	
②	02_ユーザー スタイル	
③	-	10ページ参照
④	-	下記参照
⑤	-	次ページ参照
⑥	有	
⑦	FL基準	
⑧	50,60	
⑨	-	物件ごとに異なる
⑩	D10	
⑪	スラブあり	
⑫	スラブあり	
⑬	-	
⑭	D10、1000	
⑮	-	
⑯	-	
⑰	-	
⑱	-	

4

梁の断面位置表記はこちらで変更してください。  
 外端、内端の認識がeGenに無いため、  
 左端/中央/右端、端部/中央などの表現になります。



## 02\_ユーザースタイル

### ■ RC・S部材リスト-部材リスト名称

3

図面リストの表示名称が変更可能です

名称詳細設定

階名称	部材リスト名称一覧表	配筋位置名称
部材種類	部材リスト名称	伏軸用リスト名称(凡例)
基準レベル	-	特記以外は下記による
スラブ/RC梁天端レベル	-	スラブ/RC梁天端レベル
柱	柱リスト	柱リスト
大梁	大梁リスト	大梁リスト
小梁	小梁リスト	小梁リスト
地中梁	地中梁リスト	地中梁リスト
ブレース	ブレースリスト	ブレースリスト
壁	壁リスト	壁リスト
スラブ	スラブリスト	スラブリスト
独立基礎	独立基礎リスト	基礎リスト
べた基礎	べた基礎リスト	べた基礎リスト
布基礎	布基礎リスト	布基礎リスト
鉄骨柱	鉄骨柱リスト	-
鉄骨大梁	鉄骨大梁リスト	-
鉄骨小梁	鉄骨小梁リスト	-
鉄骨ブレース	鉄骨ブレースリスト	-

部材種類	部材リスト名称
基準レベル	-
スラブ/RC梁天端レベル	-
柱	柱リスト
大梁	大梁リスト
小梁	小梁リスト
地中梁	基礎梁リスト
ブレース	ブレースリスト

OK キャンセル

### ■ 生成時の部材リスト名称

**■ 地中梁 リスト**

符号	FG1
位置	両端
断面	
上端主筋	6 - D25
下端主筋	5 - D25
肋筋	2-D13@200
腰筋	8-D10

➔

**■ 基礎梁 リスト**

符号	FG1
位置	両端
断面	
上端主筋	6 - D25
下端主筋	5 - D25
肋筋	2-D13@200
腰筋	8-D10



## 02\_ユーザースタイル

### ■ RC・S部材リスト-リスト枠設定

部材リスト自動レイアウト設定

部材リスト	A リスト枠設定	B フィット	C 階統合	D 断面表記	E 区切り線
(RC) 柱リスト-断面形式	--	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
(RC) 大梁リスト-断面形式	--			自動認識	<input type="checkbox"/>
(RC) 小梁リスト-断面形式	--			自動認識	<input type="checkbox"/>
(RC) 地中梁リスト-断面形式	--			自動認識	<input type="checkbox"/>
(RC) プレーリスト-断面形式	--				
(RC) 壁リスト-断面形式	--				
(RC) スラリスト-表形式	--				
(基礎) 独立基礎リスト-断面形式	--				
(基礎) 布基礎リスト-断面形式	--				
(基礎) ベタ基礎リスト-表形式	--				
(基礎) 杭基礎リスト-断面形式	--				
(杭) 現場打ち杭リスト-断面形式	--				
(杭) 既製杭リスト-表形式	--				
(杭) 鋼管杭リスト-表形式	--				
(S) 柱リスト-断面形式	--	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
(S) 柱リスト-表形式	--				
(S) 大梁リスト-断面形式	--	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
(S) 大梁リスト-表形式	--				
(S) 小梁リスト-断面形式	--				
(S) 小梁リスト-表形式	--				
(S) プレーリスト-断面形式	--				
(S) プレーリスト-表形式	--				
(S) テッキスラリスト-表形式	--				
(S) 露出柱脚リスト-表形式	--				
(S) 継手部リスト-表形式	--				

初期化 OK キャンセル

部材ごとにリスト枠のサイズや名称を変更することが可能です。

位置	チェック有無・数記入	備考
A	変更有	下記参照
B	無	
C	無	
D	自動認識	
E	無	
F	-	

(RC) 柱リスト-断面形式

断面形式

主筋	8-D16
芯鉄筋	4-D25
帯筋 X方向	3-D10@100
帯筋 Y方向	3-D10@100
備考	

リスト項目の表示順序

表現	番号	名称
<input checked="" type="checkbox"/>	1	主筋
<input checked="" type="checkbox"/>	2	芯鉄筋
<input checked="" type="checkbox"/>	3	帯筋 X方向
<input checked="" type="checkbox"/>	4	帯筋 Y方向
<input type="checkbox"/>	5	備考

OK キャンセル



## 02\_ユーザースタイル

**A**

(RC) 柱リスト-断面形式

リスト項目の表示順序

表現	番号	名称
<input checked="" type="checkbox"/>	1	主筋
<input checked="" type="checkbox"/>	2	芯鉄筋
<input checked="" type="checkbox"/>	3	帯筋 X方向
<input checked="" type="checkbox"/>	4	帯筋 Y方向
<input checked="" type="checkbox"/>	5	備考

➔

(RC) 柱リスト-断面形式

リスト項目の表示順序

表現	番号	名称
<input checked="" type="checkbox"/>	1	主筋
<input checked="" type="checkbox"/>	2	芯鉄筋
<input checked="" type="checkbox"/>	3	フープ X方向
<input checked="" type="checkbox"/>	4	フープ Y方向
<input type="checkbox"/>	5	備考

■ 生成時のリスト枠設定、項目の表示

■ 柱 リスト

リスト項目の表示順序

表現	番号	名称
<input checked="" type="checkbox"/>	1	主筋
<input checked="" type="checkbox"/>	2	芯鉄筋
<input checked="" type="checkbox"/>	3	フープ X方向
<input checked="" type="checkbox"/>	4	フープ Y方向
<input type="checkbox"/>	5	備考

➔

■ 柱 リスト

リスト項目の表示順序

表現	番号	名称
<input checked="" type="checkbox"/>	1	主筋
<input checked="" type="checkbox"/>	2	芯鉄筋
<input checked="" type="checkbox"/>	3	フープ X方向
<input checked="" type="checkbox"/>	4	フープ Y方向
<input type="checkbox"/>	5	備考

※構造図面生成マネージャーの設定について、詳しくは下記をご覧ください。

操作の学習 > 基本操作編 > 構造図面の自動生成 > 部材リストの生成 >

### 6. オプション設定-構造図面生成マネージャー